

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年4月5日

事業所名 特定非営利活動法人さぼてん

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			グループに分かれて、別棟の部屋・庭スペース・屋外グラウンドや近隣の施設(公園・体育館等)を活用し活動している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			支援内容と安全性を考慮し職員配置数を事業所の判断で基準より増やしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティングと定期的な職員会議で積極的に取り組んでいます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、参考にさせて頂いております。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍で外部研修の機会は減りましたが、オンライン研修やDVD資料・参考書を活用しながら積極的に研修会を行っています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			WISC等の検査資料を参考にしています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子ども達が興味を持ち積極的に取り組む事ができるよう毎日、活動指導案に基づいて取り組んでいます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土曜日の取り組みとして講師を招き定期的に和太鼓活動をしています。昨年度はささやかですが保護者の方を招き発表会を実施することが出来ました。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画と活動の一貫性を大切にしています。個別の自立課題や、集団での取り組みを組み合わせで行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日行っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日行っています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			5領域を意識した独自の活動プログラムを作成し充実した活動を目指しています。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			発達管理責任者が出席しています。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		臨床心理士を招き、事例を挙げてのコンサルテーションを定期的実施しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	例年、地域の学生による演劇や交流を行う活動を定期的に行っていましたが、令和4年度はコロナ禍の為実施していません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○	○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日頃の情報共有を大切にしたいと考えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナ禍が落ち着いた時点で取り組んで参りたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動内容を事前に作成配布しています。子ども達の心づもりや、期待感を持ってほしいと考えています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ禍が落ち着いた時点でまた取り組んで参りたいと考えています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	台風、感染症等の緊急時の対応のお知らせを随時配布しています。防災訓練の実施報告も行っています。今後もマニュアルや取り組みの周知改善に取り組んで参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者から、医師の指導のもと適切な指示を受けている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		